

講義名称	学術文献読解	担当教員名	高山 有紀
科目群	進路選択		
科目区分等	四大編入	単 位	2
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	

授業のキーワード	大学と学問、知の技法
授業の概要	四年制大学で「何を」「どのように」学びたいのかを明確にするため、大学での学習の入り口で読むべき、基本的文献の読解を行います。予習が必要な授業です。原則として、編入希望者を歓迎します。
期待される学習成果（目標）	1、四年制大学の1年次レベルの学習を体験することができます。 2、四年制大学で中心的に学びたいことが明確に決まっていな人は、方向性を定めることができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	はじめに	授業の進め方について説明します。
2	人文科学①哲学	哲学に関する入門書を読み、理解します。
3	人文科学②歴史学	歴史学に関する入門書を読み、理解します。
4	人文科学③文学	文学に関する入門書を読み、理解します。
5	中間のまとめ	第1回の課題について、意見交換します。
6	社会科学①法学	法学に関する入門書を読み、理解します。
7	社会科学②社会学	社会学に関する入門書を読み、理解します。
8	社会科学③教育学	教育学に関する入門書を読み、理解します。
9	中間のまとめ	第2回の課題について、意見交換します。
10	その他①生命・環境	生命・環境に関わる入門書を読み、理解します。
11	その他②情報	図書館情報学に関する入門書を読み、理解します。
12	その他③	履修者の志望領域に即した文献を読みます。
13	その他④	履修者の志望領域に即した文献を読みます。
14	その他⑤	履修者の志望領域に即した文献を読みます。
15	まとめ	学習内容を総括します。

定期試験	第3回目の課題がレポート試験です。
評価方法	授業への取り組み・予習の状況（50パーセント）、課題および試験の評価（50パーセント）
使用する教科書（必ず購入してください）	教科書を使用せず、プリントを配布します。
参考文献	直江清隆・越智貢著『知るとは』（高校倫理からの哲学2）岩波書店 福井憲彦『歴史学入門』（岩波テキストブックスα） 高木聖『はじめて学ぶ社会学』（慶應義塾大学出版会）